

高梁市 議会 だより

第17号
2014年2月



12月定例会開催

特集

第2回議会報告会を開催しました ②

★ 一般質問 ここが聞きたい! ⑥

★ 委員会報告 ⑭

議会報告会・開催レポート

ダイジェスト

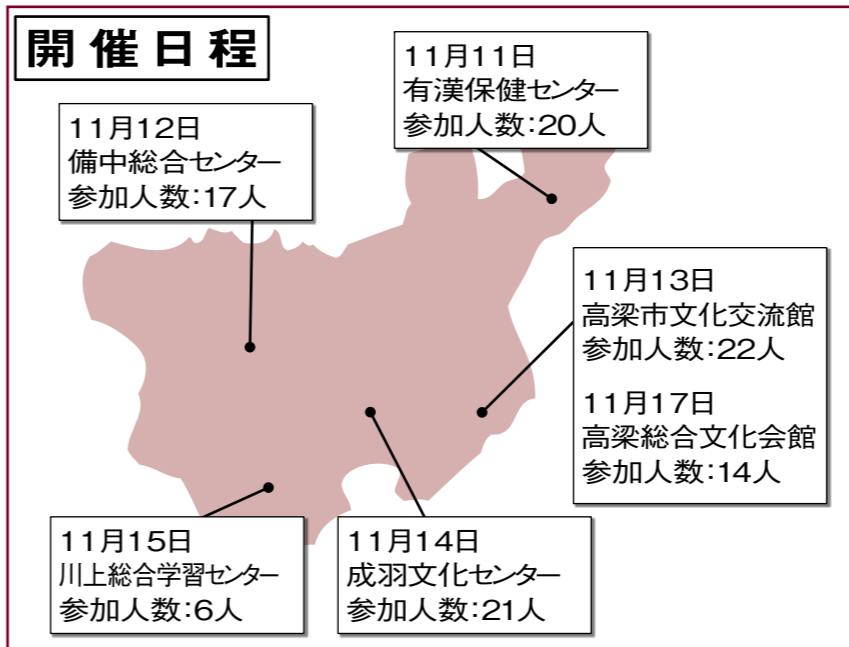
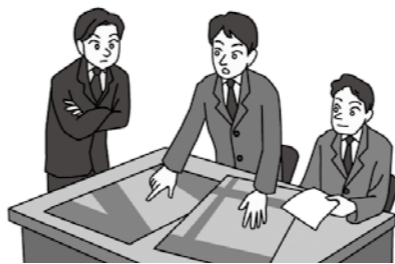
高梁市議会では、高梁市議会基本条例の趣旨に基づき、議案等の審議経過及び結果について市民に報告するとともに、市政全般に関する課題について意見交換の場として、「議会報告会」を行っています。

今後の議会活動に生かします

今回の議会報告会では、「平成24年度決算」「朝霧温泉ゆ・らら」「備中高梁駅及び駅周辺整備」をテーマに、議会からの報告と参加者との意見交換を行いました。

第2回となる今回は、4班に分かれた議員が、前回の議会報告会の中で出された「日曜日の昼間開催を」との要望に応え、前回より1会場増やし11月11日から17日までの7日間、市内6会場で開催しました。

また、報告会には延べ1000人の参加があり、多くのご意見を頂きました。各会場で頂いたご意見・ご提言・ご要望は、今後の議会活動に生かしていきます。



有漢会場の様子



高梁会場(高梁総合文化会館)の様子



高梁会場(高梁市文化交流館)の様子



備中会場の様子



川上会場の様子



成羽会場の様子

会場アンケート

皆さんから寄せられた意見・提言

- 平成24年度決算について
 - 税金の未納者数と金額は幾らあるのか
 - 税金収納のための第三者機関を設けてはどうか
 - 収納率を高める努力をするべき
- 備中高梁駅及び駅周辺整備について
 - 駅周辺のにぎわいをつくるためにも、図書館は駅前に必要だ
 - エスカレーターの設置は過度のバリアフリーではないか
 - 駅周辺整備を進める理由は
 - 複合施設になぜ図書館をつくるのか
 - 図書館の建設場所は、文化ゾーンにするべきではないか
 - ワークショップやアンケートの声が活かされていない
 - 駅前に図書館を建設することには、交通の安全と環境面から反対だ

- 朝霧温泉「ゆ・ら・ら」について
 - 民間売却かスポーツ関連施設として活用すべきだ
 - 休館中でも多額の維持管理費が必要であり、早く結論を出すべきだ
- その他
 - 議会報告会の市民参加は少ないが、がんばって継続してほしい
 - 市政に対する市民の不審が高まっている。チェックする議会も機能していないのではないか

市民の皆さんから寄せられた意見・提言等については、各委員会で対応を協議し、市政に対するものについては、市長へ送付させていただきます。また、報告会の詳細は、取りまとめができれば、議会の公式ホームページに掲載します。ぜひご覧ください。

12月定例会開催

平成25年第5回高梁市議会（定例）は、12月3日から24日までの22日間の会期で開催されました。
 一般質問では、議員15名が58項目にわたって市政について質問しました。



議決結果

市長提出の議案19件すべてを可決し、請願、陳情については、継続審査を含む請願4件、陳情2件のうち、1件を採択、3件を不採択、2件を継続審査としました。
 また、議員・委員会発議の議案2件のうち、1件を原案のとおり可決、1件を否決しました。

雇用促進住宅の譲り受けについて

雇用促進住宅（高梁宿舍・落合宿舍）を取得し、平成26年4月から市営単独住宅として設置運営するために、譲渡金額・入居条件・家賃・駐車場料金などを定めるもので、全会一致で可決しました。

臥牛宿舍については、条件整備を行い、来年度取得する方向性が示されました。



雇用促進住宅高梁宿舍



雇用促進住宅落合宿舍

「高梁市産の清酒の普及促進に関する条例」を全会一致で可決

「清酒の普及を促進する条例の制定を求める請願書」が採択されたことに伴い、産業経済委員会から提出された条例を全会一致で可決しました。

この条例は、古くから親しまれている高梁市産の清酒（以下「たかはしの地酒」）による乾杯の習慣を広めることにより、酒造業その他関連産業の発展及び郷土愛の醸成を図り、たかはしの地酒の普及を通して麹発酵技術の伝承と日本文化への理解の促進に寄与することを目的とするものです。

高梁市介護老人保健施設ひだまり苑条例の一部を改正する条例 高梁市病院・診療所使用料及び手数料の二部を改正する条例

消費税率が5%から8%に引き上げられることに伴い、使用料・手数料の一部を引き上げるもので、一部議員から消費税部分を転嫁するのではなく据え置くべきだとの反対意見がありました。賛成多数で可決しました。

平成25年度高梁市一般会計補正予算

補正予算には、移転される備中高橋駅前の交番用地や駐車場用地、歩道整備などを目的に、駅前にある店舗と駐車場を高梁市土地開発公社が先行取得するため、同公社への貸付金1億1500万円が計上されています。

議員からは、▼なぜ今の時期なのか、来年度の当初予算ではないのか。▼近接する用地も含め一体で整備すべきではないか。▼駅横に設置される複合施設に理解が得られぬまま進めて行く手法は問題である。▼駅前開発は当初駅のバリアフリー化から進んできたが、駅前ロータリーや駅横の複合施設、図書館など事業が拡大している。市民の理解が得られていないので、原点に返ってもう一度議論すべきだなどの質問・意見が一般質問や議案質疑で出されました。
 執行部からは、駅のバリアフリー化、駅前ロータリー、複合施設や図書館建設については、議会全員協議会や定例会で市の考え方を示し、議会の意



備中高梁駅前

見を聞きながら進めてきている。また、アンケートやワークショップなどを行い、市民の意見も聞いてきたところであり、新図書館は駅横に設置される複合施設の中に整備する。このための基本設計をこれから行うとの考え方が示されました。
 定例会最終日には、3名の議員が討論に立ち、予算には賛成するが、執行部の進め方を疑問視するとの意見や、事業規模が拡大しており、もう一度原点に返るべきなので反対するとの意見などが出されました。
 採決の結果は、賛成多数で可決されました。

12月定例会で賛否が分かれた議案等の議決結果

○賛成 ●反対

件名	石井	石部	石田	黒川	三村	内田	宮田好	森田	大森	長江	柳井	倉野	植田	川上修	宮田公	川上博	大月	妹尾	難波	
高梁市介護老人保健施設ひだまり苑条例の一部を改正する条例	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
高梁市病院・診療所使用料及び手数料条例の一部を改正する条例	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
平成25年度高梁市一般会計補正予算(第4号)	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
特定秘密の保護に関する法律案の廃案を求める意見書の提出について	○	○	●	●	●	●	○	●	●	●	●	●	○	●	●	●	●	●	○	○
安全・安心の医療・介護の実現と夜勤改善・大幅増員を求める請願書	●	○	●	●	●	●	○	●	●	●	●	●	○	●	●	●	●	●	○	○
介護職員の処遇改善を求める請願書	○	○	●	●	●	●	○	●	●	●	●	●	○	●	●	●	●	●	○	○
TPP交渉に関する陳情書	●	○	●	●	●	●	○	●	●	●	●	●	○	●	●	●	●	●	○	○

「高梁地域の野良猫をなくすための方策に関する請願書」、「高梁市議会基本条例の施行規則制定についての陳情書」は継続審査となりました。
 他の議案は全会一致で可決しました。

Q. 駅前図書館の運営方法は？

A. 直営の運営を念頭に考えている



ここを聞きました

- 平成26年度の予算編成について
- 駅前図書館について

川上 改めて駅前に図書館を整備することを確認したい。

市長 駅前が人が集まるのが最大のメリットであり、活字離れが進む中、多くの市民に利用してほしい。これから具体的な基本設計に入っていく。

川上 5月に大阪府寝屋川市の駅前図書館を視察してきた。駅前の再開発ビルの3階に市民ギャラリーと併設で整備されている。窓口業務の運営を民間に任せ、開館時間も柔軟に対応してサービスの向上に努めている。本市の運営方法はどのようにしていくのか。

教育次長 専門家の意見をいただき、先進図書館や民間ノウハウなどを学びながら、当面は直営の運営を念頭に考えている。



寝屋川市駅前図書館 書架の様子



寝屋川市駅前図書館 入り口

Q. 図書館建設の基本理念を問う

A. 知識のあふれる場、まちづくりの拠点機能を整備したい



ここを聞きました

- 高梁中央図書館について
- 成羽病院について
- 子育て支援について
- 各町内会での防災対策について

黒川 新図書館建設の基本理念を問う。

市長 知識のあふれる場、まちづくりの拠点機能を有すべきと考えている。今後、基本計画の中で考えさせていきたい。

成羽病院について

黒川 病院満足度調査の結果と、その活用方法について問う。

病院事務長 入院、外来患者について実施した。調査結果については各部署、プロジェクトチーム内で検討、改善を図っている。

子育て支援について

黒川 小児科の時間外診療について、市内の病院で診察できる体制が考えられないか。

健康福祉部長 医師会や備北保健所と連携協議を重ね検討していく。

黒川 9月の集中豪雨を参考として、災害時における町内会の防災体制の整備や周知徹底を行うべきではないか。

総務部長 最近の降雨は、局地的に短時間で大量に降り予測できないことが多い。防災計画の見直しでは、自主防災組織の育成等を掲げているが、町内会単位となると制度的なものが周知されていない。今後、周知に努め、制度的にも対応するよう見直していきたい。

各町内会での防災対策について

黒川 高梁市内から産科がなくなると聞いているが、今後どのように考えていくのか方向性を問う。

健康福祉部長 県内外の産科医療情報を収集し、安心して出産できる環境を模索していきたい。

Q. 周辺地域に対する政策の拡充を

A. 対応できない地域には職員を出向させる



ここを聞きました

- 市長2期目の公約について
- 県道新見川上線改良について
- 湯野地域の防火対策について
- 地域振興基金について

市長2期目の公約について

川上 周辺地域に対する政策がいつ見えるのか。

産業経済部長 周辺地域のインフラ整備は必要と思う。道路、基盤整備を行い定住対策につなげたい。

川上 いつまで原材料支給の地域ボランティアで行政目的を達成しようとするのか。

産業経済部長 原材料支給や道路改良は、地元からの要望書の提出を基本としており、地元のご意見を反映した中で事業執行している。しかし、高齢化や人口減少など、合併後地域の実情や状況も変化している。こうした中で、個々の事業実施に当たっては、担当者がその地域の状況等を確認した上で支給するなり、要望に応じてい

る。今後いろいろな観点から地域に出向き、相談・協議を行いながら事業執行に努めていきたい。

川上 新見市側の改良はほぼ完了しようとしているが、高梁市側の残りの部分について県に早急な対応を求めるべきではないか。

産業経済部長 県道新見川上線は西部総合開発基幹道として位置付けられており、11月12日に岡山県に建設促進期成会として改良要望を行っている。また、高梁地域事務所に対しても2回の要望を行っている。平成26年度は用瀬橋から一の谷まで1.3kmにわたり用地測量を行うこととなっている。

県道新見川上線改良について

川上 新見市側の改良はほぼ完了しようとしているが、高梁市側の残りの部分について県に早急な対応を求めるべきではないか。

産業経済部長 県道新見川上線は西部総合開発基幹道として位置付けられており、11月12日に岡山県に建設促進期成会として改良要望を行っている。また、高梁地域事務所に対しても2回の要望を行っている。平成26年度は用瀬橋から一の谷まで1.3kmにわたり用地測量を行うこととなっている。

柳井 中央図書館建設に当たっては、図書館にふさわしい建設場所や環境、教育・学術・文化に果たす役割と機能などの基本理念がなくてはならないと思う。3月以降、何の修正案も改善策も示されな

いまま貴重な時間と市民の血税が浪費されている。市長は自分自身が描いた構想を正当化し、建設に向けてひたすらに我が道を進んでいる。これでは市民の理解が得られないし、さまざまな批判も聞いている。何度か開催されたワークショップでは市民の意見を集約できておらず、現状では建設計画が否定されているように見受けられるが、市長はどう考えているのか。

市長 図書館の建設場所、機能等についてはいろいろなご意見をいただいている。高梁市にふさわし

Q. 現在進行している中央図書館建設計画は考え直すべきではないか

A. 基本設計を進める中でご理解をいただけるよう努力したい



ここを聞きました

- 新図書館について
- 西部土木事務所について
- 成羽高校跡地の利用について

い、後世の子どもたちのために必要な機能を備えた図書館、交流拠点にしたいという考えで建設場所を決定した。今後、基本設計を進めていく中でご理解をいただけるよう努力したい。

柳井 中央図書館は必要だと思いが、市長が求める図書館より、市民が求める図書館を建設することが「人・まち・自然にやさしい高梁」と言えるのではないかと。

市長 中央図書館とは、中核となる機能を持つ図書館であると考えている。全てのご意見を取り入れることはできないが、中核となる、高梁市らしい図書館を建設したい。

柳井 中央図書館は必要だと思いが、市長が求める図書館より、市民が求める図書館を建設することが「人・まち・自然にやさしい高梁」と言えるのではないかと。

市長 中央図書館とは、中核となる機能を持つ図書館であると考えている。全てのご意見を取り入れることはできないが、中核となる、高梁市らしい図書館を建設したい。

Q. 大きなプロジェクトにおいて、政策決定までの議会・市民との合意形成は、結論ありきでなく、もっと丁寧に進めるべきではないのか

A. いろいろな情報を基に、将来の人口、財政などを加味して最終的な判断をした



ここを聞きました

- 高梁市における政策立案から政策決定プロセスについて
- 高梁駅周辺整備と都市計画について
- 歴史まちづくり法と景観条例策定について
- 高梁市のブランディング戦略の方向性について
- バイオマス資源による循環型社会の構築とカスケード利用について

高梁駅周辺整備及びJRで東西に分断された中心市街地の利便性の向上と都市計画について

大森 昭和32年に策定された都市計画に固執するのではなく、今の時代にあった市民ニーズを反映した計画に。同時に、駅周辺整備をはじめ大型公共事業がより市民生活の利便性の向上につながるようにしていくべきではないか。

市長 当時と比べ、現在の状況は大きく変わっている。私もこのままでいいのかと思っている。今後、周辺の道路も含め、市民の皆さんと一緒にあるべき姿を考えていきたい。

歴史まちづくり法と景観条例策定について

大森 景観法に基づいた景観条例

の策定が、景観保全に効力を増してくる。条例制定後、歴まち法により十数億のお金が下りてくる可能性もある。歴まち計画、景観計画が市民生活にどのような豊かさや影響をもたらすのか。

産業経済部長 歴史的風致維持向上計画(歴まち法)の実現は、市民生活向上を目指したものになっている。

高梁市のブランディング戦略とその方向性について

大森 東京オリンピック開催に伴う東京一極集中が予想される中、本市の認知度向上戦略のために東京事務所を開設してはどうか。

市長 杉並区西荻窪に市の物産販売をしている所有施設がある。今後県の施設やそれらを活用した情報発信・収集基地を考えていきたい。



ここを聞きました

- 市長の政治姿勢を問う
- 政府の打ち出した農地中間管理機構法案について
- 水田の戸別所得補償制度の見直しについて
- 有害鳥獣被害防止対策の強化を求める

難波 市民の自由と民主主義、安心・安全な暮らしを守るため「特定秘密保護法」に反対し、国に撤廃を求めよ。

市長 国の平和と安全のためには「特定秘密保護法」は必要と認識している。

難波 TPP交渉からの撤退を国に求めよ。

市長 市長会を通して国に慎重対応を求めてきた。

難波 原発ゼロを国に求め、自然エネルギー活用の先進的まちづくりを。

政策監 太陽光発電の補助金を出している。今後、木質バイオマスなどのエネルギー活用も進めていきたい。

難波 「農地中間管理機構法案」は農業に企業論理を持ち込み、農

村の破壊を進めるのではないか。

産業経済部長 農地の流動化・集積を進めるため、県に組織をつくるものであり、積極的に活用したい。

難波 「減反廃止」は農家の減収となるが、市の対応はどうか。

産業経済部長 減反に伴う補助金は減るが、飼料米の作付けや日本型直接払い制度を取り入れることにより、増収になると国は試算している。

難波 イノシシの駆除奨励金を1頭1万円にするよう求める。特に、わなについては4千円近く費用が掛かり、県下でも2万円出している自治体がある。

産業経済部長 現状でご理解いただきたい。

Q. 早急な鳥獣被害対策実施隊の設置を

A. 平成26年度事業として取り組みたい



ここを聞きました

- 耕作放棄地対策について
- 有害鳥獣対策について
- 県有財産及び市有観光施設の修繕について

有害鳥獣対策について

森田 有害鳥獣による農作物被害が、耕作放棄地の大きな増加原因となっている。国においては、今年度から緊急捕獲活動を実施する市町村に対し、特別交付税措置により財政支援を行うこととしている。

県下の自治体においても、既に6市町村が実施隊を立ち上げ緊急捕獲活動を実施していると聞くが、高梁市においての実施隊設置の考えを聞く。

市長 今年度中に鳥獣被害対策協議会を設置し、平成26年度で実施隊について取り組んでいきたい。

県有財産の本体修繕について

森田 県有財産である広兼邸の老朽化が激しく、雨漏り等による建物本体への影響が懸念される。県からの貸借物件の修繕についてど

う考えるのか。

市長 県との貸借契約により維持管理を行っている。雨漏りについては市も把握しており、県の担当者とも相談している。改めて要請文を提出し、知事に会い実態を伝え、早急な対応をお願いする。

市有観光施設(ベンガラ館等)の本体修繕について

森田 市有施設であるベンガラ館資料館の本体修繕についてはどのようなに考えるか。

市長 実態は把握している。一定額(10万円)を超える修繕については市で行うこととしており、雨漏りについては当然市で対応すべきものと考えている。

Q. 学力向上にケーブルテレビの活用を

A. 現時点では考えていない



ここを聞きました

- 全国学力テストの公表について
- 高梁学習サポート教室について
- 土曜日授業について
- ケーブルテレビでの小・中学生を対象とした講座について
- 心理テスト導入について
- 教員の研修会(研究会)について

ケーブルテレビによる小・中学生を対象とした教育講座の開催について

長江 地理的、経済的条件による格差を解消し、生徒の学習意欲や学力向上を促すため、ケーブルテレビを活用してはどうか。

教育長 学習サポート教室を充実していくので考えていない。

教員の理科研修について

長江 すばらしい目的を持って立ち上げているが参加者が少ない。対策を考えているのか。

教育長 理科離れの児童・生徒・教師が多く、理科指導法や実験技術向上のために教師が自主的に行動している。参加者が少ないことは残念であるが、今後あらゆる機会を捉えて参加を促したい。

土曜日授業について

長江 県内の公立小・中学校で試行が広がっているが、土曜日授業を実施する予定があるのか。

教育長 年間1日から3日、午前中の3時間程度を学校の裁量で実施できるようにする。

学力テストの公表について

長江 公表について、教育委員会の方を問う。

教育長 学校別の公表は、小規模校が多く個人の特定につながる恐れがあり、公表はしない。

長江 目先にこだわる教育はダメだと思う。点数で一喜一憂することなく、将来に羽ばたく子ども達に成長する教育をお願いしたい。

Q. 図書館・にぎわい施設の建設費用は？

A. 全体で12億円
図書館は8.17億円を見込んでいる



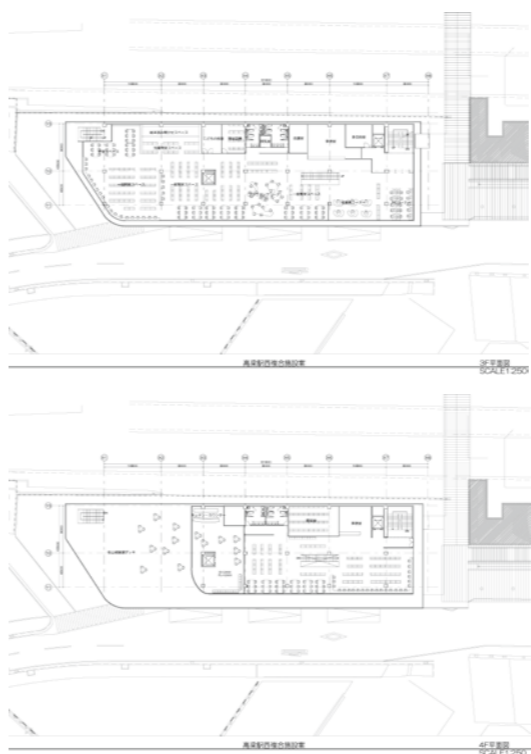
ここを聞きました

- 学校給食の5日制実施について
- シニアカーのバッテリー交換補助制度の創設について
- 高梁中央図書館建設のあり方について
- 市長マニフェストについて

宮田 図書館の建設にはいくら掛かるのか。

教育次長 複合施設全体で12億円。図書館は8億1700万円を予定している。

宮田 延べ床面積が1600㎡程度まで圧縮されているが、十分な書



想定されていた延べ床面積が大幅に圧縮された図書館のイメージ図（3階・4階）

庫が確保できるのか。また、バスターミナルの中で移動図書スペースや専用書庫が確保できるのか。
教育次長 納得いただけなのは承知している。必要欠くべからざる機能であり、きつちりと整備する。

Q. 公式戦のできるサッカースタジアムの建設を求める

A. 前向きに検討していきたい



ここを聞きました

- 簡易水道の基本料金減免について
- 土砂災害防止対策について
- 「ゆ・ら・ら」の跡地の活用について
- サッカースタジアム建設について

三村 市内の集会所は、それぞれの地域で維持管理がなされている。簡易水道の使用量が少ない集会所の基本料金を減免できないか。

産業経済部長 簡易水道は特別会計で運営しており慎重に考えなければならぬと思う。

三村 「ゆ・ら・ら」の跡地活用について三村 跡地活用について神戸の方の企業から提案があったと聞くが、どういった内容なのか。

副市長 2社から提案をいただいている。年明けの早い時期に方向性を示したい。

急峻な地形の土砂災害防止対策について

三村 急峻な地形の危険箇所地域については、地形にあった制度事業を国・県に要望してほしい。

市長 早急に県に要請し災害防止に取り組みたい。

三村 巨瀬町園尾地区の安全対策はどのような形になっているのか。

市長 地すべり地域の指定を受け

るため県に要請している。

副市長 2社から提案をいただいている。年明けの早い時期に方向性を示したい。

サッカースタジアム建設について

三村 FC吉備国際大学シャルムが、国内女子サッカーリーグ最高峰のなでしこリーグで戦っている。その活躍に伝えるためにも公式戦のできるスタジアム建設をお願いしたい。

市長 1万1952名の署名をいただいております。今後、建設について関係団体等と調整し、前向きに検討していきたい。

Q. JR 高梁駅に近接して建設予定の新図書館に何を期待しているのか

A. 市民の交流や情報発信の拠点施設になると考えている



ここを聞きました

- 備中高梁駅及び駅周辺整備について
- 図書館について
- 朝霧温泉「ゆ・ら・ら」について

朝霧温泉「ゆ・ら・ら」について

宮田 休館中の施設について、市は今後どのような活用を行うのか。

副市長 現在2社から活用したいとの提案があり、検討しているところである。しかるべき時期に活用案について議会との協議を進めていきたい。

Q. 農政が大改革される。今こそ農業振興のための施策が必要ではないか

A. 農業再生プランを進め、安心して高品質な農産物を奨励する



ここを聞きました

- 本市の農業政策について

内田 コメ政策が大転換される。米価安定のために実施してきた減反政策及び生産調整が平成30年度に廃止される。交付金、補助金が抜本的に見直されるが、農家の自立、農業強化策についてどのように認識しているのか。

市長 農業再生プランを推進していく。その中でトマト、ブドウ、シタクヤクなど安心して高品質な農産物の生産を奨励する。

内田 中山間地域である本市の農業は、コメ作りを中心にした複合経営である。米価が下がれば農家所得は下がり急速に離農が進み、周辺地域の衰退、そして崩壊につながるのではないかと不安が広がっている。このような中、どのような対策を講ずるのか。

市長 周辺地域は農業従業者が多く、コメを中心とした農業が崩壊すれば農家は生活基盤を失い地域が崩壊する。本市としては、強力で農業振興のための施策をとるべきではないか。

副市長 周辺地域の農業振興策としては、ITを活用した農業生産の管理をする方策を構築したい。

教育次長 現在の中央図書館の利用状況は、県下の公立図書館25館中で23位と低迷している。利便性の高い駅に近接して整備することにより、より多くの市民が図書館を利用でき、知識・文化の向上が期待できると考えている。



新図書館建設予定地

Q. 図書館建設は進め方に問題あり

A. にぎわいの図書館を建設する

地域局・市民センターに職員配置を

石部 「合併後不便になった」との声が多いが、各地域局・市民センターの職員と機能の充実を求める。

総務部長 行革の途中であるが、地域の意見を聞き、きめ細かく予算や人員の確保をしてきている。

新図書館について

石部 駅前への図書館建設はいつ決定したのか。「中央図書館」という位置付けか、どのような機能を持たせるのか。

市長 8月に明快に述べた。駅前に多くの人が集える図書館にしたい。中央という言葉にはこだわらない。機能については基本設計の中で示していく。



ここを聞きました

- 新年度予算編成に向けた市長の政治姿勢を問う
- 学童保育の充実について
- 図書館建設計画について
- 備中高梁駅バリアフリー化と西側交通広場整備について

石部 機能について決めて決めるに建物設計するのは異常だ。そもそも、中央図書館建設基本構想に機能は記述されている。これから論議して進めるとしているが、基本構想に基づかず行うのか。

教育次長 基本構想に基づき、場所とは別のところで論議している。バランスよく機能の抽出をする。

石部 今までの進め方に問題がある。市民や議員に誤解をよび職員に苦勞を与えている。ワークシヨップの結論でも、駅前にはサロンのな図書館はできても、中央図書館はできないと言っているが。

政策監 明治大学の小林先生の私見である。駅前のにぎわいの図書館建設を進めていきたい。



ここを聞きました

- 高梁市定住促進住宅建築費等助成金について
- 観光政策について
- 市内の農福商連携事業について
- 住宅リフォーム事業費補助金について

高梁市定住促進住宅建築費等助成金について

倉野 市内業者の施工に限定されているが、市外業者も対象にできないか。

市民生活部長 市外業者まで対象を広げる方向で検討している。

観光政策について

倉野 市街地から備中松山城が十分見えないが現在のままでよいのか。

産業経済部長 関係機関の協力によって伐採や枝打ちができていく。できるだけ城が見えるようにしていきたい。

倉野 城に山田方谷ゆかりのものを作って観光客に方谷さんを知ってもらってはどうか。

産業経済部長 教育委員会と前向きに考えたい。

市内の農福商連携事業について

倉野 市内で民間事業所の設置を検討されているが市はどのような支援を考えているのか。

健康福祉部長 障害者雇用だけでなく色々な分野で効果ある施策を考えており、事業者と協議しながら支援していきたい。

住宅リフォーム事業費補助金について

倉野 一定の業者が一度に数カ所分をまとめて申請すると予算がなくなってしまう。これは本来の目的と違うのではないか。

市長 3年間で補助金7000万円、11億円の事業を行っており、経済波及効果を4億7000万円と見込んでいる。事業者の割り当てはできないが、多くの事業者が利用できるよう考えていきたい。

Q. 観光客が利用しやすいよう櫛井の展望台の整備を

A. 近隣のトイレなどを案内するパンフレットを置く

人口減少時代に直面しコスト意識を持った財政運営を

石井 公債の返還計画は、新総合計画にある平成31年度目標人口の3万3000人が基準か。

総務部長 毎年、前年の決算統計を基に、将来人口推計などを参考にしながら10年後を見据えた財政運営適正化計画を作っている。

石井 定住対策の成果は現れているが、依然として人口は減っている。少子高齢化は自治体の財政を悪化させると思うが、どうか。

総務部長 実施計画を毎年度見直し、歳出とのバランスを見ながら財政計画を考えていく。

石井 コスト意識を持った財政運営をお願いしたい。



ここを聞きました

- 駅前周辺整備計画について
- 将来の財政予測について
- 備中松山城の観光について
- 公共施設の有効利用について
- 都市ビジョン(地域編)について

備中松山城展望台観光客増加に伴う整備を

石井 櫛井の展望台が整備され、観光客が増加している。しかし、トイレがないため有料のバイオトイレなどを設置できないか。

産業経済部長 現在、展望台を使っている人数を調査している。今の時点では、近隣にあるトイレへの案内パンフレットを置くことを考えている。今後は周辺環境に配慮した仮設トイレのようなものを検討していく。



雲海の中にたたずむ備中松山城

友好都市茨城県筑西市を親善訪問しました

10月31日・11月1日の両日、市長、議長、副議長、新人議員ら10名は、高梁市の友好都市である茨城県筑西市を親善訪問しました。筑西市は、江戸初期に備中松山城城主となった水谷氏のふるさと。市内でも見晴らしの良い高台に建つ定林寺には、歴代当主の菩提が残っています。そんなつながりから昭和54年に旧高梁市と旧下館市が友好都市となり、合併後も定期的な交流が続いています。

訪問団は、筑西市議会や市長、市の職員から手厚い歓迎を受け、両市の現状や課題について意見交換を行い、今後とも両市が力を合わせて発展していきたいと友好を深めました。



筑西市役所前にて

総務文教委員会

平成25年度高梁市一般会計補正予算第4号

委員 備中高梁駅前の駐車場用地を先行取得するため1億1500万円もの多額の補正予算が計上されている。なぜ新年度が間近となったこの時期なのか。
執行部 駅前については、歩道整備や駐車場が少ないといった課題があり、ロータリー整備に伴い派出所用地の確保も必要である。相手方との協議がある程度整ったことにより今回補正予算をお願いしている。



産業経済委員会

清酒の普及を促進する条例の制定を求める請願書

委員 このような条例については、今、全国で多くの自治体が制定しており、地域文化の振興と地域経済を支えていただいている方々を応援する意味でも、条例は制定すべきである。

TPP交渉に関する陳情書

委員 既に交渉は大詰めに入り、農産物の重要5品目の関係で年内妥結ができず、1月に再交渉という渦中において、政府方針の実現が困難と判断した場合には交渉から脱退しろということを地方議会から言う必要はないと考え、この陳情は不採択とすべきだ。

市民生活委員会

高梁地域の野良猫をなくすための方策に関する請願書

委員 請願項目の一部の義務化については拙速な感じがするものの、ほかの奨励する部分は本市の実情にあうと思われるため採択すべきだ。

委員 猫や犬については、飼い主が責任を持った飼い方をしないと他のことで問題が頻発していくことが危惧される。全国の事例を調査して審査していく時間が必要で、継続審査すべきだ。

議会活性化特別委員会

高梁市議会基本条例の施行規則制についての陳情書

委員 議員間で議会改革についての理解が十分に共有されていないという現状もあり、施行規則の必要性を考えるまでの域に達しておらず、まだ検討の月日が要るのではないかと継続審査すべきだ。



陳情・請願者の意見陳述

議会に提出された請願・陳情については、審査を行う委員会の委員に対し、希望により請願・陳情の趣旨や、提出に至った思いなどを述べる機会を設けています。
12月定例会での委員会審査では、4件の請願について提出者から意見陳述があり、質疑も行われました。
意見陳述を希望される方は、請願・陳述の提出時にお申し出ください。

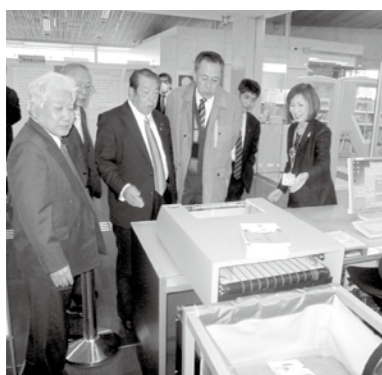
視察に行きました!

図書館・空き家対策の視察調査を行いました

総務文教委員会管外行政視察

(委員長 長江和幸)

11月20日に教育のまちづくりを実践している大分県豊後高田市を視察しました。「田舎暮らしの本」の住みたい田舎アンケートで全国1位になり注目を集めている市で、未来を拓く人材を育成するために学びの21世紀塾に取り組んでいます。その結果、学力テストの成績は8年連続県内1位を維持しています。また、「現在を知る・過去を訪ねる・未来を考える学びの空間」を基本理念に開館した市立図書館を視察しました。



図書自動返却器を備えた豊後高田市立図書館

11月21日には熊本市のくまもと森都心プラザ図書館を視察しました。



くまもと森都心プラザ図書館

熊本駅前の5階建て複合施設の3階と4階を活用しています。この図書館も豊後高田市と同様に指定管理者が運営しています。館長は、職員の幅広い知識と経験、また図書館を運営する情熱が重要であると話されていました。2日間、大変有意義な視察でした。

市民生活委員会管外行政視察

(委員長 川上修一)

11月19日に埼玉県所沢市を視察しました。

「所沢市空き家等の適正管理に関する条例」は、空き家問題に特化した全国初の条例で、空き家の所有者に対して適切な管理を義務付けることにより、地域の防犯と生活環境の保全を目指し、空き家が「管理不全な状態」にある場合、市長が所有者に対して指導や命令を行うことを規定しています。

11月20日には東京都足立区を視察しました。

「足立区老朽家屋等の適正管理に関する条例」は、住人がいる老朽家屋の外壁タイルが歩道に落下する事故が条例制定の契機となったこともあり、空き家だけでなく老朽家屋全般を対象としています。この条例は、適正に管理され

ていない老朽家屋の所有者等に対して指導・勧告を行うことを規定していますが、併せて指導・勧告に従って老朽家屋を撤去する所有者に対して助成措置を行うことも規定しています。高梁市の空き家対策とは若干ニュアンスが違いますが、本市における今後の空き家対策に十分活用できる点が多々あり大変参考になりました。



足立区で説明を受ける委員

山田方谷の存在 そのDNAとは

議員研修会を11月22日に開催



議員研修会の様子

岡山大学経済学部教授の中村良平先生を講師に迎え「山田方谷に学ぶ地域振興」と題して議員研修会を行いました。

まず、経済循環構造から見た高梁市の展望として、データ分析に基づき、まちの経済が活性化するポイントについて話がありました。基本的に大切なのは、「どのようにして、域外からマネーを稼ぐか。」「どのようにして域内にマネーを循環させるか。」であり、議会としてもおおいに取り組んでいくべきではないかとの指摘もありました。

そして、山田方谷のDNAには現在の地域振興の素材が埋もれており、それは財政再建の観点からも注目を浴びつつある。これからのまちづくりは、高梁市に山田方谷のDNAをよみがえらせ、これまでも異なる地域活性化としての高梁市オリジナルモデルを構築すべきだと提案されました。議会として地域活性化に取り組んでいく上で参考とすべき視点が多くあります。

気になるスポット

The spot of Takahashi

「たかうね桜の森公園」からの雲海

高梁市宇治町に平成14年4月に整備された「たかうね桜の森公園」の頂上広場から東南の眼下には、毎年10月下旬から翌年3月いっぱい、早朝の日の出とともに素晴らしい雲海が現れます。高梁市では、松原町の「霧の海展望の丘からの雲海」・川上町「弥高山の雲海」・「備中のマチュピチュ城?と言われている備中松山城を望む雲海」とともに雲海の絶景ポイントではないでしょうか。しっかり防寒装備をしておいで下さい。あわせて、4月上旬から下旬にかけては約60種類2000本の桜が咲き誇る「たかうね桜の森公園」で、ご家族・グループでのお花見の計画はいかがでしょう。



たかうね桜の森公園から望む雲海

編集後記

9月定例議会・12月定例議会では、図書館建設を巻き込んだ駅前周辺整備の議論が伯仲していました。議会としては、議会基本条例に基づき9月議会後に第2回目の議会報告会を開催し、参加者より多くのご意見を頂いたところです。

定例市議会の全容をお伝えする議会だよりも今回で発刊以降17号となりました。市議会での情報をわかりやすく市民の皆様へお届けできるよう、今後とも頑張っておりますのでよろしくお願いたします。

(森田仲一)

☆**ご意見はこちらまで**
高梁市議会事務局
高梁市松原通2043
TEL 0866-21-0276

- 編集
議会広報調査特別委員会
- | | |
|------|-------|
| 委員長 | 宮田 公人 |
| 副委員長 | 宮田 好夫 |
| 委員 | 川上 博司 |
| 委員 | 森田 仲一 |
| 委員 | 石部 誠 |
| 委員 | 石田 芳生 |
| 委員 | 石井 聡美 |